

2025 年 度

事 業 報 告 書

自 2025 年 4 月 1 日
至 2026 年 3 月 31 日

一般財団法人 全国競輪選手共済会

事業概要

我が国の経済は、物価上昇の影響が継続する中であっても、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調を維持しているものの、エネルギー価格の動向や国際情勢の不安定化、為替変動による影響等により、依然として先行き不透明な状況が続いている。

競輪界においては、インターネット投票の定着及び販売諸施策の効果により、車券総売上高は前年度比116.6%と引き続き堅調に推移し、安定的な成長を維持する結果となった。

このような状況のもと、本会においては、関係団体の支援協力を得て、選手の生活の安定及び福祉の向上を図るため、各事業の適正かつ円滑な執行に努めた。

給付事業については、選手に対する災害補償として、医療給付、休養給付、傷病見舞金給付、障害給付、遺族給付及び分娩給付を実施した。これらの給付は、落車事故の発生状況や負傷の程度により給付額が大きく変動するが、本年度においても迅速かつ適正な給付決定及び支給に努め、選手及びその家族の生活の安定に資するものとなった。特に医療給付及び傷病見舞金給付については、診療費の増加傾向が継続する中で給付額も増加傾向を示しており、制度の安定的な運営の重要性が一層高まっている。また、休養給付については、負傷後の療養期間における所得補償として重要な役割を担っており、実態に即した適正な給付を行った。さらに、障害給付及び遺族給付については、正会員及びその家族の長期的な生活保障の観点から厳正な審査のもと支給を行った。

オリンピック年金事業については、オリンピック競技大会において優秀な成績を収めた者の功績を顕彰するため、退会後に年金を支給するものであり、本年度も引き続き適正な支給を行った。

育英金事業については、幼稚園から高等学校または高等専門学校卒業までの受給対象者に対し、一時金及び年金の支給を行い、就学支援と生活の安定を図った。

貸付事業については、貸金業法に基づき適正な事業運営を行い、選手の一時的な資金需要に対応することにより、生活基盤の安定及び福利厚生の実現に資した。

AED事業については、全国の競輪場及び自転車競技場に設置している機器の適切な維持管理を行うとともに、日本競輪選手会本部・支部及び競技実施法人（JKA・JCSPA）を対象とした実技講習会を実施し、緊急時対応体制の強化を図った。

なお、日本競輪選手会からの受託業務である退職給付及び競輪選手年金に係る支給事務に

については、本年度も適正かつ円滑に処理を行った。

以上が2025年度の主な事業概要であるが、各事業の詳細については、次のとおりである。

1. 給 付 事 業

本年度の給付事業については、6億8,660万円を計上し執行したところ、5億8,251万余円の支出となり、予算の範囲内で執行することができた。

本年度のレース数は前年度とほぼ同数であるにもかかわらず、給付事業全体として支給件数、支給金額ともに前年度より増加となった。医療給付、休養給付、傷病見舞金給付については前年度に比べ増加の傾向を示しており、これらについては落車件数の増加に起因するものとうかがえる。

なお、各給付の具体的な執行状況は次のとおりである。

(1) 医療給付

本年度の医療給付実績額については、参加中・参加外合計8,605件、1億7,221万余円となり、前年度比113.9%、2,105万余円の増加となった。

参加中実績額については8,373件、1億6,648万余円となり、前年度比115.9%、2,283万余円の増加、参加外実績額については232件、573万余円となり、前年度比76.3%、177万余円の減少となった。

参加中の医療給付については前年度比587件、2,283万余円の増加となった。医療給付の増加については、診療費及び差額ベッド代の増加が大半を占めており、落車件数^(注1)や入院日数の増加に伴う影響が見られる。

参加外の医療給付については前年度比108件、177万余円の減少となっているが、減少の要因としては参加外の落車負傷及びその他（がん）の減少によるものとうかがえる。

（注1 落車件数 2023年度1,924件 2024年度1,795件 2025年度1,980件）

(2) 休養給付

本年度の休養給付実績額については、参加中・参加外合計1,388件、3億2,129万余円とな

り、前年度比104.4%、1,353万余円の増加となった。

参加中実績額については1,330件、3億1,162万余円となり、前年度比107.2%、2,083万余円の増加となった。参加外実績額については58件、966万余円となり、前年度比57.0%と729万余円の減少となった。

参加中の休養給付については前年度比85件、2,083万余円の増加となった。増加の要因としては落車件数の増加に伴う骨折等の重傷者の増加によるものとうかがえる。

参加外の休養給付については前年度比37件、729万余円の減少となった。減少の要因としては、参加外の落車負傷及びその他（がん）の減少によるものとうかがえる。

(3) 傷病見舞金給付

本年度の傷病見舞金給付実績額については、傷病見舞金・緊急措置費合計2,894件、1,362万余円となり、前年度比116.2%、189万余円の増加となった。

傷病見舞金実績額については1,995件、1,208万円となり、前年度比113.1%、140万円の増加となった。

給付内容としては、競走中の落車・接触により診断日数30日以内となった者に対し給付される傷病見舞金5千円の給付が1,574件、787万円となり、前年度に比べ173件、86万余円増加した。また、診断日数31日以上に対する傷病見舞金1万円の給付については、421件、421万円となり、前年度に比べ53件、53万円増加した。

緊急措置費実績額については899件、154万余円となり、前年度比147.8%、49万余円の増加となった。給付内容としては、入院雑費として106万余円、家族招致に対する旅費・滞在費として、該当者7名に対し47万余円の支給を行った。

緊急措置費実績額については、入院治療を要する選手の増加に伴い、前年度より大幅に支給額が増加する結果となった。

(4) 障害給付

① 障害一時金・障害見舞金

本年度の障害一時金・障害見舞金実績額については、参加中・参加外合計239件、6,238万円となり、前年度比82.2%、1,355万円の減少となった。

参加中実績額については225件、5,873万円となり、前年度比78.7%、1,588万円の減少

となった。給付内容としては、軽度障害に該当する第14級～12級が221件、5,175万円、中度障害に該当する第11級～6級が4件、698万円であった。

参加外実績額については14件、365万円となり、233万円の増加となった。給付内容については、軽度障害に該当する第14級～12級が13件、271万円、中度障害に該当する第11級～6級が1件、94万円であった。

障害給付については、参加中は支給件数が減少し、参加外の支給件数は増加しているが、中度障害・重度障害に該当する者が前年度より減ったことにより、支給額は減少する結果となった。

② 障害年金

障害年金は、障害給付該当者のうち特に介護を要する身体障害状態にある重度障害者に対し、将来にわたる生活設計の安定を図るため、支給するものである。

本年度は、受給者25名に対し、7,745万円を支給した。

(5) 遺族給付

遺族給付は、正会員が競輪選手在籍中に死亡した場合、原因別区分（競走中・訓練中・練習中・それ以外）に基づき、正会員の遺族に対し支給されるものである。

本年度は、それ以外2件、1,000万円を支給した。

(6) 分娩給付

分娩給付は、正会員又は正会員の配偶者が分娩（死産・流産を含む。）したときに支給されるものである。

本年度は正会員の分娩8件、80万円、正会員の配偶者の分娩74件、148万円、合計82件、228万円を支給した。

(7) 遺体輸送給付

遺体輸送給付は、正会員が原因別区分（競走中・訓練中）に死亡した場合に、開催地から居住地までの遺体輸送にかかる費用が給付されるものである。

本年度については、該当者はなかった。

(8) 障害特別見舞金

障害特別見舞金は、障害年金施行前に障害となった者で、重度の身体障害が継続している元正会員に対し、その窮状を救うため継続して見舞金を支給するものである。

本年度は、該当者 2 名に対し72万円を支給した。

2025年度共済事業予算・実績原因別給付額一覧表

付表 1

給付			予算対比		予			実績			増(△) 減			
			原因別		件数・金額		件数	金額	1件当たり金額	件数	金額	1件当たり金額	件数	金額
医療給付	参加中		8,000	153,000,000	19,125	8,373	166,488,757	19,884	△	373	△	13,488,757	△	759
	参加外		260	7,000,000	26,923	232	5,730,550	24,701		28		1,269,450		2,222
	計		8,260	160,000,000	19,370	8,605	172,219,307	20,014	△	345	△	12,219,307	△	643
休養給付	参加中		1,500	338,000,000	225,333	1,330	311,629,000	234,308		170		26,371,000	△	8,974
	参加外		100	16,000,000	160,000	58	9,668,000	166,690		42		6,332,000	△	6,690
	計		1,600	354,000,000	221,250	1,388	321,297,000	231,482		212		32,703,000	△	10,232
傷病見舞金給付	見舞金	参加中	1,880	11,200,000	5,957	1,991	12,050,000	6,052	△	111	△	850,000	△	95
		参加外				4	30,000							
		小計	1,880	11,200,000	5,957	1,995	12,080,000	6,055	△	115	△	880,000	△	98
	緊急措置費	参加中	630	1,300,000	2,063	899	1,540,787	1,714	△	269	△	240,787		350
		参加外				0	0							
		小計	630	1,300,000	2,063	899	1,540,787	1,714	△	269	△	240,787		350
	計		2,510	12,500,000	4,980	2,894	13,620,787	4,707	△	384	△	1,120,787		274
	障害給付	参加中	231	69,000,000	298,701	225	58,730,000	261,022		6		10,270,000		37,679
参加外		8	2,700,000	337,500	14	3,650,000	260,714	△	6	△	950,000		76,786	
計		239	71,700,000	300,000	239	62,380,000	261,004		0		9,320,000		38,996	
遺族給付	正会員	参加中	1	75,000,000	75,000,000	0	0			1	75,000,000			
		参加外	2	10,000,000	5,000,000	2	10,000,000	5,000,000		0		0		0
		小計	3	85,000,000	28,333,333	2	10,000,000	5,000,000		1		75,000,000		23,333,333
分娩給付	参加外	60	2,000,000	33,333	82	2,280,000	27,805	△	22	△	280,000		5,528	
遺体輸送給付	参加中	1	500,000	500,000	0	0			1	500,000		500,000		
	参加外				0	0								
	計	1	500,000	500,000	0	0			1	500,000		500,000		
障害特別見舞金	参加中	1	480,000	480,000	1	320,000	320,000		0		160,000		160,000	
	参加外	1	480,000	480,000	1	400,000	400,000		0		80,000		80,000	
	計	2	960,000	480,000	2	720,000	360,000		0		240,000		120,000	
合計	参加中	12,244	648,480,000	52,963	12,819	550,758,544	42,964	△	575		97,721,456		9,999	
	参加外	371	36,180,000	97,520	393	31,758,550	80,811		64		6,731,450		16,710	
	計	12,615	684,660,000	54,273	13,212	582,517,094	44,090	△	597		102,142,906		10,183	
障害年金	参加中	17	56,400,000	3,317,647	17	56,400,000	3,317,647		0		0		0	
	参加外	8	21,050,000	2,631,250	8	21,050,000	2,631,250		0		0		0	
	計	25	77,450,000	3,098,000	25	77,450,000	3,098,000		0		0		0	
競輪選手オリンピック年金		2	1,680,000	840,000	2	1,680,000	840,000		0		0		0	
育英金	育英年金	18	5,760,000	320,000	16	4,825,000	301,563		2		935,000		18,438	
	育英一時金	(4)	500,000	125,000	(3)	300,000	100,000		1		200,000		25,000	
	計	18	6,260,000	347,778	16	5,125,000	320,313		2		1,135,000		27,465	
総合計			12,660	770,050,000	60,825	13,255	666,772,094	50,303	△	595		103,277,906		10,522

注 1. 障害年金・競輪選手オリンピック年金・育英金は特別会計である。
2. () 内は件数に算入しない。